

11 / 4・5 (土) (日)

当時の姿そのままに
津島小・中学校見学会を開催

閉校となった津島小・津島中学校において校舎内の見学会が行われ、延べ359人が来校しました。教室や廊下には、児童・生徒による絵画や学習の記録などが震災当時のまま掲示されており、当時通学していた子供たちやその家族、卒業生たちが思い出話に花を咲かせる姿が、あちらこちらで見られ、当時の担任の先生と、子供たちが一緒に校歌を歌っていました。

長い歴史を重ねてきた伝統ある津島小・中学校は、古くから地域に根ざし、子供たちの学び舎であるとともに、地域の文化やコミュニティを育む拠点として、長年多くの人に慣れ親しまれてきました。同級生はもちろん、地元の知り合いと久々の再会を懐かしむ場にもなるなど、心に残る貴重な体験となったようです。



3年生の教室に書かれた卒業生へのメッセージ



当時と変わらない懐かしい備品が残る



学び舎に残った記憶がよみがえる

11 / 5 (日)

津島の恒例イベント13年ぶりに復活！
さあ行くべ！つしま肉まつり開催

震災以前、津島地区で恒例となっていた「産業まつり」が「つしま肉まつり」となって13年ぶりに開催されました。会場となったつしま活性化センターでは、メインのバーベキューのほか、津島名物「かぼちゃまんじゅう」の販売や、南津島郷土芸術保存会による田植踊りと震災後津島地区初となる神楽が披露されるなど、大盛況となりました。

当日集まった来場者たちは、焼肉に舌鼓を打ちながら互いに近況を語り合うなど、懐かしい声が会場にあふれていました。



おいしいお肉で会話も弾むべ!!



五穀豊穡、無病息災を祈願した南津島の田植踊り



獅子へのいたづらで笑いを届ける「ひょっとこ」